イ　提出期間
(ｱ)　郵送による提出期間　平成22年５月24日（月）から平成22年６月24日（木）までの土曜日、日曜日を除く毎日、午前10時から午後４時まで。
(ｲ)　持参による提出期間　平成22年５月24日（月）から平成22年６月24日（木）までの土曜日、日曜日を除く毎日、午前10時から午後４時まで。
ウ　提出場所　上記４(1)に同じ。
(4)　入札書の提出方法、入札及び開札の日時、場所
ア　入札書の提出方法　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、１(9)により契約担当役から承諾を得て紙入札へ移行した者は郵送（配達証明付郵便に限る。）又は持参すること。
イ　入札及び開札の日時、場所
(ｱ)　電子入札システムによる入札の締切りは、平成22年７月21日（水）午後３時(事前提出の場合は土曜日、日曜日及び祝日を除く午前９時30 分から午後５時まで。)。
(ｲ)　紙により持参の場合は、平成22年７月21日（水）午後３時までに独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部東北新幹線建設局契約課契約係に提出すること。
(ｳ)　郵送による入札書の受領期限は、平成22年７月21日（水）午後３時（郵送による入札の提出場所は、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部東北新幹線建設局契約課契約係）
(ｴ)　開札は、平成22年７月22日（木）午前10時（独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部東北新幹線建設局契約課にて行う。）
(5)　工事費内訳書の提出方法　入札に際しては、入札書に記載された金額に対応した工事費内訳書を次により提出すること。
なお、提出された工事費内訳書は、入札書提出期限後直ちに確認するとともに、必要に応じ公正取引委員会に提出する場合がある。
ア　電子入札システムにより入札書を提出する場合は、入札書に工事費内訳書のファイルを同時送付すること。ただし、工事費内訳書ファイルの容量が１ＭＢを超える場合は、別途、郵送又は持参すること。
イ　１(9)により契約担当役から承諾を得て紙入札へ移行した場合は、工事費内訳書を表封筒と入札書を入れた中封筒の間に入れて郵送又は持参すること。
(6)　入札執行回数　入札執行回数は、原則として２回を限度とする。
(7)　入札の辞退　入札の執行完了に至るまではいつでも入札を辞退することができる。また、入札を辞退した者は、これを理由として、以後の指名等において不利益を受けることはない。
5　その他
(1)　手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
(2)　入札保証金及び契約保証金
ア　入札保証金　免除
イ　契約保証金　請負代金の10分の３以上（保証金納付場所　岩手銀行盛岡駅前支店）。
ただし、有価証券等の提供又は銀行若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第２条第４項に規定する保証事業会社をいう。）の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
(3)　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札、入札に関する条件に違反した入札、又は工事費内訳書を提出しない者等がした入札は無効とする。
(4)　契約後の技術提案　工事請負契約締結後、請負者は、設計図書に定める工事の目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする工事内容の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正と認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は、示方書等による。
(5)　手続きにおける交渉の有無　無
(6)　契約書作成の要否　要
(7)　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により契約する予定の有無　無
(8)　技術提案資料等のヒアリングを実施する。
(9)　関連情報を入手するための照会窓口　上記４(1)に同じ
(10)　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
ア　上記２(2)に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も上記４(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
イ　上記２(7)に掲げる競争参加資格の要件を申請書等提出時において満たせない者も上記４(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該要件を満たしていなければならない。
(11)　詳細は入札説明書による。
6　Summary
(1)　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Syuichi Hattori, Superintendent, Tohoku Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency.
(2)　Classification of the services to be procured : 41.
(3)　Subject matter of the contract ; Construction work of the Nagashina Land Bridge.
(4)　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 p.m. 24th June 2010.
(5)　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 p.m. 21th July 2010 (tenders brought with : 3 : 00 p.m. 21th July 2010 or tenders submitted by mail : 3 : 00 p.m. 21th July 2010).
(6)　Contact point for tender documentation : Contract Division, Tohoku Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency, 1―41 Morioka-ekimae-doori, Morioka-shi, Iwate 020―0034 JAPAN Tel 019―626―9621

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成22年５月24日
（契約責任者）
西日本高速道路株式会社関西支社
支社長　牧浦　信一
◎調達機関番号　419　◎所在地番号　27
○第８号
1　工事概要
(1)　品目分類番号　41
(2)　工事名　新名神高速道路箕面インターチェンジ工事
(3)　工事場所　自）大阪府箕面市下止々呂美
至）大阪府箕面市下止々呂美
(4)　工事内容　本工事は、橋梁下部工工事（55ケ所－850m）を含む延長1,260m（土工量80万㎥）の土木工事である。
(5)　工事概算数量
①　延長　1,260m
②　土工量　810,000㎥
③　橋梁等　下部工のみ　55ケ所－850m
④　橋台　18基
⑤　橋脚　37基
⑥　場所打ち杭（φ1.5m）　Ｌ＝247m
⑦　深礎杭（φ2.5～9.5m）　Ｌ＝439m
⑧　横断構造物　Ｃ－ＢＯＸ　５ケ所、Ｃ－Ｐ　１ケ所
(6)　工期　契約締結日の翌日から1,650日間
(7)　使用する資機材
①　コンクリート　38,000㎥
②　鉄筋　4,600ｔ
(8)　本工事は、「企業の高度な技術力」として入札説明書に参考として示した図面及び仕様書（以下「設計図書」という。）又はそのうちあらかじめ指定する部分（以下「標準案」という。）に係る社会的要請の高い課題についての施工上の工夫、具体的な施工計画その他の提案（以下「技術提案」という。）について記述した確認資料の提出を求め、入札価格とその他の技術的要素を総合的に評価した結果、西日本高速道路株式会社にとって最も有利な入札者を落札者とする総合評価落札方式の工事である。